

第3回 光市コミュニティ推進基本方針策定懇話会

日時：2013年5月28日(火) 18:00～21:00

場所：地域づくり支援センター

今日のねらい

行政・地域の「課題」や「将来的な不安」について、

- ①たくさん出して内容を膨らませます。
- ②中身を掘り下げ、濃いものにしていきます。

1. 前回のふりかえり～疑問の解決

光市の人口の推移

光市のこれからの20年は…

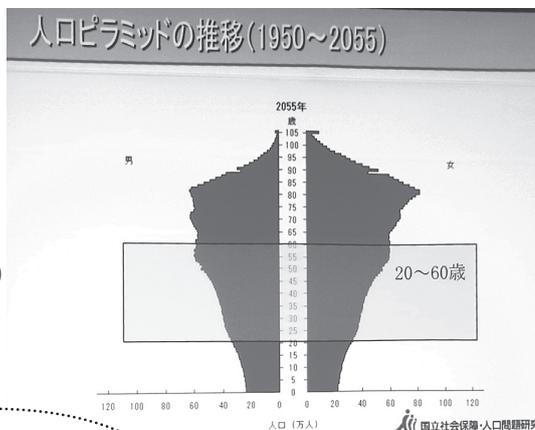
- ・総人口は19%減（2010年：53,004人→2030年：42,552人）
- ・子ども・働く世代は37%減
- ・高齢化率は3%増



人口減少・高齢者会が加速

- ・1.5人で高齢者1人を支える時代になる
- ・山口県は全国第3位の高齢化率

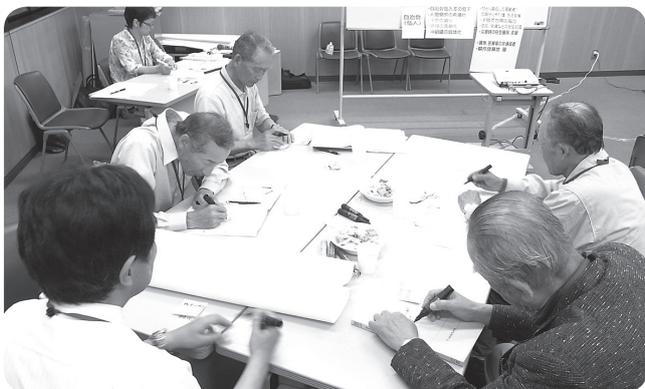
高齢化をポイントにした
地域づくりが必要！



2. 課題の抽出

今回は、ワールドカフェ方式で意見を出し合いました

- ①現状の課題・将来の不安を、「行政」「公民館」「自治会」ごとに書き出します。
- ②模造紙に仕分けながらグループで共有しました。



	現状	将来的な不安
行政	<ul style="list-style-type: none"> ・行政・公共サービスの多様化 ・各分野における地域とのつながり（縦割りの関係） 	<ul style="list-style-type: none"> ・財政力の減 ・行政組織のスリム化 ・セーフティネットへの対応
公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・地域選出主事の負担 ・行政等を中心とした人のつながり ・形だけ、マンネリ化したコミュニティ組織 	<ul style="list-style-type: none"> ・役員、担い手の不足、高齢化 ・地域住民の参加減少 ・共通する課題等の解決の場の減少⇒共助の意識化
自治会（個人）	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会加入率の低下 ・人間関係の希薄化 ・子供の減少 ・地域の高齢化⇒組織の弱体化 	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとり暮らしの高齢者への見守りや介護、生活支援 ・子育て世帯の孤立 ・防犯、交通などの安全対策 ・災害時の安全確保、支援

- ③グループメンバーを交代して、それぞれのテーブルで話したことを共有しながら、ふせんに書き足したり、整理していききました。



- ④元のテーブルに戻って、別のテーブルで話したことを共有しつつ、発表に向けて模造紙の内容をまとめました。

3. グループ発表

各テーブルごとに、出てきた課題や不安について代表者に発表していただきました。

A班		現状	将来的な不安
行政	<ul style="list-style-type: none"> 職員の減少 地域へのまなげ 相談のしめ 	<ul style="list-style-type: none"> 若者に対するせき 税収の減 職員の年齢の偏り 一本化されていない 	
公民館	<ul style="list-style-type: none"> 各まじとのつながり 活動のへたたり (若者と高齢者参加が少い) 中間まじが手りす 活動がマンネリ化 主事一負担多い、手当て少ない 利用者が固定化 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者減 新しい人利用者をいかにほやすか 設備の充実 	
自治会(個人)	<ul style="list-style-type: none"> おころ三軒両どりの関係が 租税の弱体化 つながりやすい 1-2年で交代 → 基盤弱る 	<ul style="list-style-type: none"> 若い人とのつながりづり ”をとりにお活動か 	



A班

- ・新しい利用者をいかに増やすか (公民館)
- ・若い人を活動にどう取り込むのか (自治会)

最後に、共感した課題のふせんに丸シールで投票しました。



B班		現状	将来的な不安
行政			<ul style="list-style-type: none"> 行政が都合のいいところを とて、他を地域にまかせ のでは? 税収の減 地域の役割を明確にする
公民館	<ul style="list-style-type: none"> 主事が大事、しっかりした人にするためにお金をきんと 		<ul style="list-style-type: none"> 公民館の仕事 } ほっきり コミュニティの仕事 } させる
自治会(個人)	<ul style="list-style-type: none"> 加入率の低下 行事への参加が少ない 		

B班

- ・行政と地域の役割を明確に (行政)
- ・公民館主事の待遇改善 (公民館)



C班

C班		現状	将来的な不安
行政		<ul style="list-style-type: none"> 地域のつながりかを考えてない 	
公民館	<ul style="list-style-type: none"> 主事のなり手がなかなかない 行事が毎年一緒参加する人も同じ 役員は60代以上 → 若い人をトップへもっていく 変化ができた、リフレッシュができてない リーダー不在 		
自治会(個人)	<ul style="list-style-type: none"> 一番大事 いかに住民をまきこんでいか リーダーがいない 1年でおわる順番、ではなくリーダーがしっかり 1年に1回は花見ができるように 広報紙を集会所によりに行きしめにして、月2回は話し機会をつくる 		

C班

- ・しっかりしたリーダーが必要 (行政・公民館)
- ・前年と同じ事だけ。変化ができない (公民館)



次回は…

今回出てきた課題の解決方法を考えていきます。

- ・解決のために、どんな仕組みが必要?
- ・誰がやらないといけない課題なの?
- ・解決するのは簡単? 難しい? など

どんな解決法があるか、課題を思い出しながら考えてみてください!